



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
 AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS
THE Y'S MEN'S CLUB OF GOTEMBA
 CHARTERED 1986.4.7

2025.9
 No.469

第1例会：毎月第2木曜日18：30～ 第2例会：毎月第4木曜日18：30～ 会場：YMCA東山荘 TEL：0550-83-1133/FAX:0550-83-1138
 〒412-0024静岡県御殿場市東山1052(公財)日本YMCA同盟国際青少年センター東山荘 URL <http://www.ymcajapan.org/tozanso/>
 OFFICE:YMCA TOZANSO 1052 Higashiyama Gotemba Japan 412-0024 E-MAIL:tozanso@ymcajapan.org

会長：前原 末子 書記：大割 克美 会計：内海 昭美 監事：杉山 將己



国際会長主題 “Faith, Love, Action” 「信念、愛、行動」
 アジア地域会長主題 “Act now with faith and love!” 「信念と愛を持って行動しよう！」
 東日本区理事主題 「ワイズのらしさ再発見」
 富士山部部長主題 「参加して生き生き学ぶ我が奉仕」
 御殿場クラブ会長主題 「注「和顔愛語の心でクラブ活動と奉仕を」
 御殿場クラブ活動方針

1. 東山荘と共に地域奉仕活動を行う。
2. 会員相互の親睦を図り、信頼関係の構築をなす。
3. 健全なる青少年の為に、YMCAと共に力を注ぐ。
4. DBCを始めとする他クラブとの交流を促進する。
5. EMC増強によるメンバーとクラブの強化を目指す。



2025年9月例会プログラム

司会 杉山博恵Y's

1. 開会の言葉 杉山博恵Y's
2. 開会点鐘 会長
3. ワイズソング・ワイズの信条 一同
4. 会長挨拶 会長
5. ゲスト・ビジター紹介 会長
6. 聖句について 森田義彦Y's
7. 食前感謝 川上秀範Y's
8. 食事
9. 卓話 出席者 一言ずつ
10. 誕生日・結婚祝い 各自
11. スマイル・YMCA基金報告 内海昭美Y's
12. 閉会点鐘 会長

《今月の聖句》

マタイによる福音書 6章 5節
 「祈る時にも、あなたがたは偽善者のようであってはならない。偽善者たちは人に見てもらおうと会堂や大通りの角に立って祈りたがる。はっきり言っておく。彼らは既に報いを受けている」

《聖書の意味》

イエスが祈りを教えた場面。
 祈りの行為自体に満足してしまい、神への思いでなく自分や他人に向けられた時、イエスはそれを偽善としている。
 心を神に向けることが重要である。



例会報告:杉山將己Y's プリテン原稿：小野麻利子Y's

9月結婚記念日おめでとうございます！

自己申告

9月お誕生日おめでとうございます！

【8月例会報告】

在籍数	14名	メネット	0名	スマイル報告	23,000
出席者	10名	コメント	0名	スマイル累計	688,531
メーキャップ	名	ゲスト	0名	YMCA基金	2,027
出席率	71%	ビジター	0名	YMCA累計	253,878
修正出席率	%	出席者		BF活動切手	
		合計	9名		

9/21 内海 昭美Y's
 9/22 杉山 博恵Y's
 9/24 小野 麻利子Y's



パートナー
 9/12 若林 雅美Y's

8月 例会報告

若林 久美子



若林洋平参議院議員挨拶

キャンプファイヤーにはしゃぐ子供たちの声を聴きながら齋藤記念館に上がり、8月の例会が始まりました。前原会長の点鐘に続き、小野麻利子ワイズの司会に添ってワイズソング、ワイズの信条です。前原会長のご挨拶の前に、御殿場ワイズメンズメンバーの若林洋平参議院議員が久しぶりに例会に参加されたのでご挨拶をいただきました。

「御殿場ワイズメンズクラブって何のためにあるのか、自分もJCやロータリーなどにも入っているが、御殿場ワイズは、東山荘を盛り上げる事こそが大事であり、信条の通りに青少年育成のためになる。今年は夏祭りでも東山荘のカレーが売られていなくて寂しかった。」

とお話頂き、他にも石破総理のことや伊東市市長のことなどお話を頂きました。

最後に「たまに来て偉そうなこと言ってすみません」と終始笑顔で話され、洋平さんも東山荘が好きで、御殿場ワイズが好きなんだなあと感じる話しぶりでした。

続いて会長挨拶です。

お盆の中、伊東クラブの皆さんには申し訳なかったが、前向きな明るい榎本さんのお話を聞きたくて、伊東クラブの皆さんに来ていただきました。東日本区の書記である伊東クラブの榎本ワイズと、伊東クラブ会長の金子ワイズ、親睦委員長の古田ワイズが伊東から来てくれました。

続いて聖句についてですが、森田所長が不在の為、お話は聞けませんでした。

食前感謝は岩田郁代ワイズです。

「ご主人も外食でこんな楽な？良い日は無い、この晴れた気持ちで皆さんで美味しくいただきましょう、いただきます！」岩田ワイズはいつも本当に場を和ませてくれます。

メニューは夏らしくカボチャの冷製スープ、豚肉のヴォロニー風、パン、サラダ、黒ゴマのブランマンジェでした。

美味しい食事の後は、榎本ワイズの卓話です。

「ワイズだヨ！全員集合 交流・会員増強・change」を題に立派な資料を用意して下さり、ワイズメンズの使命と歴史について語って下さいました。今は会員数も出席率も減ってきたが、絶対に出席しなきゃダメという時代じゃ無くなったなら、それも考え方のチェンジで、ゆるいなら誘いやすい、今がチャンスと思おう。そういう発想のチェンジが求められる時、今までの考え方は変える、ゆるゆるで細かいことは言わない、そして、会員増強は言い続けるしかない、そして一番のワイズの楽しいことは交流である。交流を楽しもうではないか、と榎本さん自身が本当にワイズのみんなとの交流を楽しんでいるんだなあという事が感じられるお話でした。

財務状況まで細かく聞くことができ、これはカレンダーを沢山買わないとワイズの活動が続かないぞ、と思いました。

11月15日はみんなで伊東へ行きたいなと思いながら、盛沢山の楽しい楽しい8月例会が閉会しました。



卓話 東日本書記
榎本 博Y's



9月のお誕生日・
結婚記念日のお祝い



会長挨拶



食前感謝

御殿場市の現在と未来 ～今を生きる我々と 次世代のために～

川上 秀範



2025年（令和7年）は「昭和100年」であり「戦後80年」と節目の年となります。

御殿場市は、1955年（昭和30年）に静岡県で15番目の市として誕生。

2月11日に市制施行並びに財産区設置70周年を迎え、市内では3月23日の記念式典が盛大に開催

されました本記念式典へ参加させていただく中、70年という歴史ある自治体の一員として先人たちが築いてきた

歴史と伝統を受け継ぎながら、今を生きる我々は勿論のこと、次世代になにを残せるのか改めて考えさせられました。

現在、御殿場市では「富士山未来プロジェクト」と銘をうった4つの大型施設建設を計画しています。来年2026年4月に新図書館・郷土資料館、夏には富士山木のおもちゃ美術館が開館予定。

以降は「沿道利便施設」、「メッセ型多目的展示施設」と計画が続く構想です。

積極的な投資を行う理由として、日本全体・全国1700余ある地方自治体が抱えている課題である「人口減少」「少子高齢化」への対策という意味合いがあります。

御殿場市は、2025年住みたいまちランキング（東洋経済新報社）では、全国70位（県内では5年連続トップを維持）であり評価されていますが、実際市民の人口数は減少傾向です。

持続的に発展させていく為の投資として、教育・文化・産業・経済等の魅力的な施設やコンテンツを示すことで他自治体との差別化を図り、選ばれるまちとして移住・定住者増を目的とし本プロジェクトは推進されていくことでしょう。

未来へ向けての持続的に発展を遂げていくために、ハード面でもソフト面でも「今」何をしていかなければならないのか、何を次世代へ残していけるのかを皆さまと共に考えていければと思います。

50年後、100年後の御殿場市が今以上に良い自治体になる事を願います。